

市役所で1日広報マンを体験 8月 3日



【ワカサギの天日干し】仕事の内容はワカサギからそれ以外の魚を取り除くこと。箸を使っている理由は、魚が割れにくく使いやすいためと教えてくれました。一匹試食させていただきました。味は、油があり美味しかったです。(文：齋藤くん 写真：高野くん)



齋藤君：インタビューをして、僕の身近にいる人々はこのような仕事をしているのかということがわかりました。詳しい話を聞いて、とても勉強になりました。



高野君：楽しかった反面、人に話を聞くなどとても疲れました。今回の体験で、仕事の大変さと責任感がよく身にしました。

【職場体験を終えて】

今年も中学生が市役所に職場体験に訪れ、広報係として市内の様子取材してくれました。体験したのは、北中学校2年の高野湧希君と齋藤智哉君。ワカサギの加工場で働く方や、水族館長、雪入ふれあいの里公園所長などから熱心に話を聞き、各自パソコンで取材した内容をまとめました。

祝・茨城空港開港『テイクオフいばらき!』 第23回 あゆみ祭り

8月 16日

今年も祭り一色に染まった歩崎公園で、およそ1万人が夏の一時を楽しみました。今年のテーマは「茨城空港の開港」。空港〇×クイズでは、難題を解き抜いた10人に記念品を贈呈。また、百里基地航空自衛隊エイサー一部の息のそろうた舞踊の披露に、観客も参加して沖縄のリズムで会場が一つになりました。日が沈み、公園に小林育夫さん、藍晴美さん、大川あけみさんの歌声に観客も酔いしれれば、メッセージ花火とともに祭りは盛大に幕を閉じました。



熱中症助け表彰 8月 9日



石岡警察署から感謝状を受けた千代田中学校3年の榎木万沙美さん(右)と茅場未来さん

「ばつと見て絶対調子が悪そうだなと思いました。2人は、石岡駅から6号国道を歩いて帰る途中、手足が震えぐったり座り込んでいる女性に「大丈夫ですか」と声をかけ、消防署員が到着するまでの間、日射しを身体で遮り、タオルを扇ぎ救護しました。

光に集まる虫たち 8月 7日



雪入ふれあいの里公園で「光に集まる虫たち」が開かれました。参加者は、カブトムシなどの出会いに胸馳せながら暗い園内を散策したり、夜にしか咲かないカラスウリの花を珍しげに観察しました。



夜に咲くカラスウリの花

テント状に張った布に集まったバッタやカミキリムシを捕獲する子どもたち

サバメシに挑戦!! 8月 21日



一定の火力で約25分間燃やし続けます

空き缶を釜とコンロに、牛乳パックを燃料に炊飯に挑戦する「サバイバル飯炊き講座」があじさい館で開かれました。汗をぬぐいながら作業をしましたが、ふっくらと炊きあがったご飯に驚きと喜びの歓声を上げていました。

図書館ツウになろう! 8月 19・20日



市立図書館では、夏休みを利用して図書館に親しむ目的で「夏休み1日図書館員」を募集。市内の小学生計28人が参加し、傷んだ本の修理やブックカバーの装備、館内クイズなどに挑戦し、図書館の仕事や郷土を学びました。

インターネットや蔵書を利用してクイズの答えを探す小学生



霞ヶ浦地区の保育園児によるお遊戯



クイズ正解者に賞品を手渡す橋本知事



毎年長蛇の列となる佃煮無料配布



参加者一体となつての盆踊り



衣装もバッチリ!百里基地エイサー部



正義の見方ガウラーCも勢ぞろい



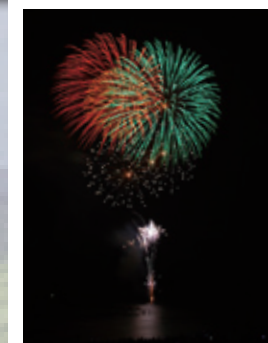
舞台を駆け巡る双龍(ツインズドラゴン)



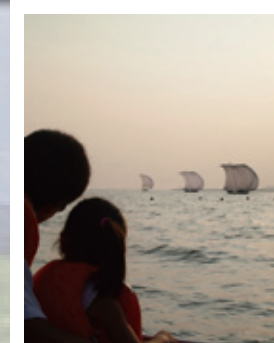
大川あけみ歌謡ショー



南中吹奏楽部の「嵐」メドレー



湖上にメッセージ花火



9艘そろった帆引き船



帆引きの見学船を見送るあゆみ太鼓